

# 茶のネット直販開始

和東・農家「生産者の顔知って」グループ

「百姓王国」

和東茶の生産農家グループ「百姓王国」（和東町杣田杣ノ谷）がこのほど、インターネット上の直販サイトを設けた。茶の作業風景なども随時紹介しており、メールマガジンの読者は約300人に上っている。



一番茶の茶葉を刈り取る百姓王国のメンバー

百姓王国は、茶作りの魅力を知って定住した松本裕和さん(28)や喜多章浩さん(28)、仲小路治朗さん(28)らの若手の新規就農者が中心。後継者のいない茶園を引き受けて、今では約18畝までに広がった。

生産者の顔の見える茶を消費者に直接届けたいとのメンバーの声でサイトが実現した。松本さんは「地元産の香りを重視した売り方をしていきたい。一生懸命作った茶の味を知ってもらいたい」と話している。問い合わせ

せは、百姓王国(0774・99・6121、アドレスは<http://www.obubu.com>)。30日には、せん茶の一番茶の収穫が始まり、メンバーが「摘採機」と呼ばれる機械を使って刈り取っていた。【新宮達】